

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年4月7日～2016年4月13日)

平成 28 年(2016 年)4 月 15 日

H E A D L I N E S

政治

政府専用機墜落事故6周年
 カティンの森事件追悼式典の実施
 ポーランド・チェコ政府間協議の実施
 マチエレヴィチ国防相、アフガニスタンを訪問
 マチエレヴィチ国防相、NATO本部を訪問
 欧州議会、ポーランドの憲法法廷を巡る情勢に関する決議を採択

経済

児童手当の申請件数が100万件に
 商業施設税は累進課税になる見通し
 世銀、ポーランドの2017-18年経済成長見通しを下方修正
 IMF、ポーランドの2016年経済成長見通しを上方修正
 最高監査院、LOTIに関する報告書を発表
 デジタル化大臣、サイバー・セキュリティ戦略の策定方針を示す
 自動車部品の対チェコ輸出が増加
 ポーランドのシェールガス採掘への関心が低下
 9月に大規模電力不足が起こる可能性？

大使館からのお知らせ

パスポートダウンロード申請書のご案内
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
 大使館広報文化センター開館時間
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

読者からのお知らせ

西村のんき個展 「MATKA (MOTHER)」

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000<http://www.pl.emb-japan.go.jp/index.j.htm>

政 治

内政

政府専用機墜落事故6周年【10日】

10日、ロシア・スモレンスク郊外での政府専用機墜落事故6周年に際し、ポーランド国内外で追悼式典等の行事が行われた。ドゥダ大統領は、大統領府前の記念式典において、現在のポーランドは「許し」を必要としている、スモレンスクの悲劇から前向きなものが得られるとしたらそれは「国民の結束」でなければならない旨述べた。一方、カチンスキ「法と正義」(PiS)党首は、追悼集会にて、「許し」は必要であるが、罪は償われなければならない、事故当時のトゥスク政権は、少なくともモラル面において、この悲劇

への責任を有している旨述べた。

カティンの森事件追悼式典の実施【13日】

13日、第二次世界大戦中に約2万2千人のポーランド人将校等がソ連軍によって殺害されたカティンの森事件の追悼式典がワルシャワ市内で行われ、ドゥダ大統領等の要人が出席した。ドゥダ大統領は、カティンの森事件の歴史を記憶することの重要性を強調すると共に、ポーランド国家及び国民は同事件や政府専用機墜落事故を受けても力強くあり続けている旨述べた。

外交・安全保障

ポーランド・チェコ政府間協議の実施【8日】

8日、ワルシャワにて第4回ポーランド・チェコ政府間協議が実施され、シドゥウォ首相とソポトカ・チェコ首相による首脳会談の他、外務・防衛、文化、開発・経済、労働・社会政策、インフラ・建設の担当閣僚間の個別会談が同時並行で行われた。首脳会談では、主に二国間関係、NATOワルシャワ首脳会合を含む安全保障、経済、移民・難民危機を含むEUの諸課題につき意見交換が行われた。シドゥウォ首相は、ポーランドとチェコは共通の立場と国益を有しており、特にV4の文脈における二国間協力は重要である、我々は移民・難民の再移転の原則の変更(注:移民・難民の自動的な受け入れ分担の義務化)には反対である旨述べた。

マチェレヴィチ国防相、NATO本部を訪問【12日】

12日、マチェレヴィチ国防相は、ブリュッセルのNATO本部を訪問し、ストルテンベルグNATO事務総長との間で、主に本年7月のNATOワルシャワ首脳会合の準備につき意見交換した。マチェレヴィチ国防相は、会談後に、我々はNATO東方地域におけるNATO軍の恒常的なプレゼンスの維持の問題につき集中的な議論を行った、ポーランドの目標はほぼ全て実現する可能性がある旨述べた。

マチェレヴィチ国防相、アフガニスタンを訪問【11日】

11日、マチェレヴィチ国防相は、任期中2度目となるアフガニスタン訪問を行い、同国で活動中のポーランド軍兵士と面会した。同国防相は、アフガニスタンは欧州へ移民・難民を出している国の1つであり、右観点からもアフガニスタンの安定化に向けた活動は重要である旨述べた。また同時に、ポーランドは独立した主権国家となるためにより強大な軍隊を持たなくてはならない、との発言も行った。

欧州議会、ポーランドの憲法法廷を巡る情勢に関する決議を採択【13日】

13日、欧州議会は、ポーランド政府に同国の憲法法廷に関する欧州評議会・ベニス委員会の意見書を完全に履行し、同意見書に従い(3月9日の)憲法法廷判決の官報掲載を遅延なく行うこと等を求める内容の決議を、賛成513票、反対142票、棄権30票で採択した。これを受けて、シドゥウォ首相は、本件決議は、欧州議会は憲法法廷問題の全ての要素を理解していない、ポーランドはEU加盟国であるが、同時に主権国家であり、国家の最重要問題は国内で解決されるべきである旨述べた。

経 済

経済政策

児童手当の申請件数が100万件に【7日】

7日、家族・労働・社会政策省は、1日に導入された児童手当「ファミリー・プラス500プログラム」への申請件数が100万件を超えたと発表した。最終的には270万世帯が本手当を受ける見通しである。

商業施設税は累進課税になる見通し【13日】

13日、コヴァルチク無任所大臣は、商業施設税が累進課税になる見通しであり、税率は売り上げ1,700万ズロチ以下の商店に対し0.4%、1,700万ズロチから1億7千万ズロチまでの商店に対し0.8%、それ以上の商店に対し1.4%になる予定である旨

述べた。また同大臣は、週末営業に関し特別の規定を設けない方針を示した。政府は、本年7月1日の同

税導入を目指している。

マクロ経済動向・統計

世銀、ポーランドの2017-18年経済成長見通しを下方修正【8日】

世界銀行は、2017-18年のポーランドの経済成長見通しを3.9%から3.5%に下方修正した。財政赤字は対GDP比3%を超えると予想している。

IMF、ポーランドの2016年経済成長見通しを上方修正【12日】

国際通貨基金(IMF)は、4月の国別報告書にて、原油価格の下落を主要因として、ポーランドの2016年の経済成長見通しを以前の3.5%から3.6%に上方修正した。

ポーランド産業動向

最高監査院、LOTに関する報告書を発表【12日】

12日、最高監査院(NIK)は、国営ポーランド航空(LOT)の経営状況に関する報告書を発表した。同報告書は、2012年の再編及び国有財産省からの支援にもかかわらず、LOTの経営状態は危機的な状況であり、政府支援によりかろうじて倒産は免れるが、長期的な競争力確保は難しいとの見方を示している。

イバー・セキュリティ戦略を策定する方針を示した。同会議では、多くの専門家から、ポーランドの危機対応能力を向上させるため、包括的な戦略及び行政機関、科学、ビジネス等の各部門間の協力の必要性が指摘された。

デジタル化大臣、サイバー・セキュリティ戦略の策定方針を示す【8日】

8日、ストレジンスカ・デジタル化大臣は、国内のサイバー・セキュリティ会議にて、政府が今年中にサ

自動車部品の対チェコ輸出が増加【11日】

2015年のポーランドの自動車関連部品輸出において、チェコへの輸出額が前年比20%増の8億2300万ユーロとなり、チェコはドイツに次いで第2位の輸出先に躍進した。ポーランドの自動車関連輸出の中で、部品及び付属品類の輸出は約4割を占めており、その額は200億ユーロ以上に達している。

エネルギー・環境

ポーランドのシェールガス採掘への関心が低下【8日】

環境省の発表によると、今年3月末時点において、シェールガスの採掘に関する許可件数は31件であり、2014年末の53件、昨年8月末の40件から大きく減少した。現在、ポーランド国内でシェールガスの開発を行っているのはポーランド企業・外資企業合わせて9社のみである。

13日付ガゼタ・ヴィボルチャ紙は、送電会社・ポーランド・エネルギー・ネットワーク社(PSE)の報告書が、既存発電所の改修作業が最も多く行われる今年9月に高温状態や風況が安定しない状況が重なる場合に、昨年と同様の大規模電力不足が起こる可能性を指摘している旨報じた。この報道後、PSEは報じられた内容は古いデータに基づく予測に過ぎず、記事は誤って引用しているとし、電力不足のリスクはないと反論している。

9月に大規模電力不足が起こる可能性?【13日】

大使館からのお知らせ

パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願い」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報：<https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584- 73 00，Eメール：info-cul@wr.mofa.go.jp，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa）

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm

文化行事・大使館関連行事

【開催中】現代日本の工芸展【3月1日(火)～5月15日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、国際交流基金巡回展「現代日本の工芸展」が開催中です。

開催場所：マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl/exhibition/64>

【開催中】日本人形展【3月20日(日)～6月26日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本人形展が開催されます。

開催場所：マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl/>

【予定】第10回ウッチ大学日本文化デー【4月16日(土)～17日(日)】

ウッチ市にて、八雲琴クラブ協会主催による『第10回ウッチ大学日本文化デー』が開催されます。日本の伝統と現代文化の紹介（歌舞伎、コスプレ、武道、陶器など）が予定されています。

開催場所：ウッチ県、ウッチ市、ul. Rewolucji 1905 r. 39/41

詳細：<http://yakumo-goto.pl/index.html>

【予定】全ポーランド誠道空手選手権大会【4月16日(土)】

カルヴァリア・ゼブジドフスカ市にて、カルヴァリアスポーツクラブ「誠道塾空手」主催による『全ポーランド誠道空手選手権大会』が開催されます。

開催場所：マウオポルスカ県、カルヴァリア・ゼブジドフスカ市、ul. Mickiewicza 14

詳細：<https://www.facebook.com/seidokarateKalwaria>

【予定】ヨーロッパ相撲選手権大会【4月21日(木)～24日(日)】

クロトシン市にて、ポーランド相撲連盟主催による『ヨーロッパ相撲選手権大会』が開催されます。

開催場所：ヴィエルコポルススキ県、クロトシン市

詳細：<http://sumo.org.pl>

【予定】第18回ワルシャワ経済大学日本デー【4月19日(火)～21日(木)】

ワルシャワ市にて、ワルシャワ経済大学日本経済文化研究会主催による『第18回日本デー』が開催されます。日本経済、日本・ポーランド経済関係に関する講演の他、日本文化に関するワークショップが予定されています。

開催場所：マゾフシェ県、ワルシャワ市、ワルシャワ経済大学、ul. Niepodległości 162

詳細：<https://sknjaponia.wordpress.com/>

【予定】日本デー2016【4月21日(木)～22日(金)】

ルブリン市にて、マリア・スクウォドフスカ＝キュリー大学政治学部極東クラブ主催による『日本デー2016』が開催されます。日本の伝統と現代文化の紹介(書道, コスプレ, 武道, 日本食など)が予定されています。

開催場所: ルブリン県, ルブリン市, ul. Plac Litewski 3

詳細: <https://sknjaponia.wordpress.com/>

【予定】アイスホッケー世界選手権大会【4月23日(土)～29日(金)】

アイスホッケー日本代表チームがポーランドのカトヴィツェで開催される「2016IIHF 世界選手権ディビジョン I グループ A」に出場します。

日程: 4月23日～29日

場所: カトヴィツェ市 Spodek Arena

対戦国: 日本、イタリア、オーストリア、スロベニア、ポーランド、韓国

試合対戦日程: <https://jihf.or.jp/game/detail.php?id=236>

チケット情報: <https://pzhltv.ebilet.pl/szukaj.php?t=o&oid=1139>

【予定】日本画ワークショップ【4月25日(月) 17:00～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、日本画専門家、齊藤弥氏及び齊藤さゆり氏による日本画に関する講演・ワークショップが開催されます。入場無料。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

読者からのお知らせ**【予定】西村のんき個展「MATKA (MOTHER)」【4月21日(木)～27日(木)】**

場所: ポーランド, ポズナン GALERIA U JEZUITOW (ul. Dominikańska 8)

日程: 4月21日(木)～27日(水)

異なる文化を肌で感じながら描いた作品によるインスタレーションです。ポズナンの街で出会ったマリア像の母性を見つめ、生命と宇宙を結ぶパワーを歴史的建築空間の教会ギャラリーで表現します。

<https://www.facebook.com/events/1016771045079443/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 newsmail@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)